

# 場リスタ講座 トライアル編

NEWSLETTER ③

1月24日(土)の午前中、地域交流センターにて、「まちづくり楽校2025  
場リスタ (場づくりマスター) 講座 トライアル編」の第1回を開催しました。  
この日の参加者は、事務局スタッフ含めて23名でした。

前半は、受講者一人ひとりが「いつかこんな居場所ができればいいナ！」という想いをプラカードに書き、1分間で紹介し合ったあと、仲間を募ってチームをつくりました。また休憩を挟んで後半は、チーム内でお互いのアイデアを紹介し合いながら、3月までにチームで取り組む「おためし居場所」の方向性を考えて、最後に話し合いの進捗状況を全体で発表・共有しました。

## トライアル編 DAY1 チームをつくろう！

### 1. オープニング



企画政策課  
新保さん

国が発行している「子ども・若者白書」では、自分の居場所の数と「幸福度」が関連しているという結果が示されています。そこで今年は「居場所づくり」をテーマにしています。

この講座では、皆さんの特技を持ち寄って、それぞれのつくりたい居場所を一緒につくる実践までをやっていきたい。そして、武豊町にいろんな居場所ができればいいなと思っています。



今日つくったメンバーで「おためし居場所」を企画・実践し、3月にその活動報告の発表&交流会をしましょう。

トライアルの目的は…

1. 小さく試すため
2. やってみて学ぶため
3. 仲間と育てるため

### 2. 個人ワーク～プラカード DE チェックイン

「おためし居場所」の企画・実践を共にする仲間を見つけるため、各自が「いつかこんな居場所ができればいいナ！」「こんな居場所つくりたい！」という根っこにある想いをプラカードに書いたあと、1人1分で紹介し合いました。



ファシリテーター  
TAKEZO



### 3. チーム結成～グループワーク「どうかな？こんなトライアル」

仲間を募ってチームを結成したあと、3月の発表会までにチームで実際に取り組む「お試し居場所」について意見を交わしながら、その目的や対象、日時や場所、内容や実施方法について考えました。

**A** みんながつながる、多世代多文化でつながる、という想いで集まったメンバー。若者・大人・外国人が、食べ物を通して交流する場所をつくりたい。若者たちが集まるには、やっぱりフリーWiFi、フリーお菓子、フリードリンク、フリートーク、フリーモルック！全部フリーにします！



**B** 訳アリのメンバーが集ったチーム。家族から少し距離を置いて、モヤモヤした悩みを言葉にできる場をつくりたい。アウトリーチして、人が集まる図書館や児童館に出向きたい。対象は10～25歳くらいの若い子達。カップラーメンフェス、チョコフェス、ホットドリンクフェス。あったかいものとあったかい雰囲気若い子たちに向けてつくりたい！非常食のパンなど、ローリングストックを持ち寄ったりしてコストを削減したい！

**C** チーム名は「たまりんばー's」。プロジェクト名は「たまりんば」。武豊5号地の浜（「祈りの浜」と命名）をみんなで美化活動をしながらか、やりたいことをやって遊んだり、活動の後にコーヒーを飲んだり、豚汁の振る舞いしたりして、ゆるく交流できればいい。月1で全体会。その他は、行きたい時に自由に！



**D** トランプ、マーじゃん、カタン（ボードゲーム）など、アナログゲームで仲間づくりをしたい。こたつを囲んで、気軽に遊べるいろんなゲームで、こどもどうし、大人どうし、多世代間の交流をしたい。ゲームをやれたらいい3月8日（日）の午後、おおあし児童館で開催したいと思います！

**E** Project名は「ほっと Hot SPACE」。みんなが安心して集える、心があたたまる場をつくりたい。夕方～夜にかけて、ゆめたろうプラザで、誰でも自然に集まれるような場所を。屋外では、こたつや、各自の椅子を持ちこんで、くつろげる空間をつくれればいい。ランタン作りをしたり、明かりを灯して、いい雰囲気の空間をみんなで作りたい！



#### ひとことアンケートより（気づいたこと・発見したこと）

自分が何をやりたいか、あいまいだったのが、みんなと話すことで、形になっていくのがとても楽しく嬉しかったです、実現したい気持ちが強くなる、力になると感じました／各チームの方の視点がとてもおもしろく、それぞれ興味深かったです。同じ交流や居場所づくりという共通の視点からもいろいろな切り口があるんだなあと楽しかったです／自分と同じ思いを持っている人がいて、うれしかった ほか

お問合せ

武豊町企画部企画政策課

電話：0569-72-1111

✉：kikaku@town.taketoyo.lg.jp